

令和2年度

第1回本巢市総合教育会議議事録

(令和3年 2月19日)

本巢市教育委員会

第 1 回 本 巢 市 総 合 教 育 会 議 議 事 録

- 1 開 会 令和3年2月19日(金) 午前10時00分
- 2 閉 会 令和3年2月19日(金) 午前11時20分
- 3 会議場所 市役所本庁舎 1階公室
- 4 出席又は欠席した構成員

(1)出席構成員

市 長	藤原 勉
教 育 長	川治 秀輝
教育委員	汲田 美枝子
教育委員	小澤 明年
教育委員	村瀬 里佳
教育委員	黒田 隆吉

(2)欠席構成員

なし

- 5 説明のため出席した者の職氏名

市 長 部 局	総 務 課 長	吉田 誠
教育委員会事務局	事 務 局 長	青山 英治
	参事兼学校教育課長	中村 美雪
	参事兼社会教育課長	堀内 寿幸
	幼児教育課長	吉田 朋克
	学校教育課主幹	薄田 茂樹
	幼児教育課主幹	石田 耕太郎
	糸貫西幼児園主査教諭	登尾 裕美
	真正幼児園主査教諭	成瀬 知広
	学校教育課総括課長補佐	溝口 信司

- 6 協議事項

- (1) 「教科専門指導員」による教科指導の充実について
- (2) 幼児園と小学校の連携について
- (3) 本巢市教育振興基本計画について

- 7 その他

開会 午前１０時００分

青山事務局長：開会の宣言。市長にあいさつを求めた。

藤原市長：義務教育学校の令和４年度開校に向けた準備、弾正幼稚園の建設に向けた準備及び災害時の避難所となる中学校の屋内運動場空調設置についてのハード面、教科専門指導員などのソフト面について話をした。

青山事務局長：協議事項（１）「教科専門指導員」による教科指導の充実について、学校教育課長に説明を求めた。

中村課長：資料及びプレゼンにて説明した。

（資料『「教科専門指導員」による教科指導の充実』の説明）

藤原市長：音楽、美術、技術の免許を持つ先生が少ない。

川治教育長：教科によって学校に１人もいないのが現状である。
教科専門指導員による授業によって、授業の資質向上につながってきている。

藤原市長：子ども達だけでなく先生の指導にも成果が出ているが、指導員の数が限られているので。

川治教育長：家庭科の１名については、１週間に６校で授業を行っている現状で、今の人数が最低限である。

藤原市長：これだけの人数で大体の学校でカバー出来ているのか。

川治教育長：入っていないクラスは結構あるが、学校で工夫して行っている。
理科、英語に加え今年度より配置した体育、音楽、図工、家庭科の教科専門指導員による指導にも成果がでている。

青山事務局長：その他に意見がないことを確認した。

協議事項（２）幼稚園と小学校の連携について、糸貫西幼稚園登尾教諭、真正幼稚園成瀬教諭に説明を求めた。

成瀬教諭：プレゼンにて説明した。

登尾教諭：プレゼンにて説明した。

藤原市長：２名の教員を幼稚園に派遣したことは大変良かった。
他市町では本巣市とは逆で幼稚園、保育園などが民営化の傾向にある。本巣市は９０％以上の子が市立幼稚園に入っている。
未満児から中学校を卒業するまで一貫し体系立てて育てていることは大変素晴らしいことである。

川治教育長：２人の話を全教職員に聞かせる準備を行っていたが、緊急事態宣言が出されたので、この２人の発表をビデオに撮って全ての

学校で研修会を行いたい。

藤原市長 : 是非行っていただきたい。

村瀬委員 : 七つの遊びを用意されていますが、一つだけに偏る子もいると思うがそんなとき先生方のスタンスはどうか。色々やった方が良いか、それはそれで OK なのか。

成瀬教諭 : 基本的には子ども達の主体性を重んじている。無理にこっちとすることはしないが、クラスの会で他の子の遊びを紹介している。

川治教育長 : 意図的に「みんなで運動をしようよ」という時間もセットで考えていきたい。自分のやりたいことに向かっていく気持ちを大事にしながら上手に意図性を持って一日の中で運動を取り入れていくなど考えたい。

青山事務局長 : その他に意見がないことを確認した。

協議事項（３）本巢市教育振興基本計画について、堀内課長に説明を求めた。

堀内課長 : 資料及びプレゼンにて説明した。

青山事務局長 : 目標、方針、３１の具体的な施策にまとめております。

川治教育長 : この基本計画では幼児期の子どもから大人までの人づくりを行っていくというスタンスで作成した。

青山事務局長 : その他質問等がないことを確認した。

青山事務局長 : 閉会を告げた。

閉会 午前 11 時 20 分